

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 49 (18) | 散歩・ドライブ・外食等、外出が出来ていない。 | 散歩に行く。 初詣に行く。 ガーデニングをやる。 (広い庭があり夏は野菜を作り少し収穫できたのだが入居者をまじえて行うことがなかなかできなかった) | 少人数でもいいのでお天気の良い暖かい日に近所に散歩に出かける。 何回かに分けて外食に出かける。 森町小国神社に初詣に行く。 入居者が安楽に行えるよう台を用意しベランダでも置けるような花、野菜を植える。 | 1か月 3か月 |
| 2 | 35 (13) | 緊急時は近隣の方々に協力をお願いしてあるが 夜間は自宅にいるが日中は勤めに行っており留守宅が多いため日中の協力を得ることが難しい。 | 時期、時間を問わず緊急時には確実な協力を 得られる体制を確保しておく。 | 本社と相談をし、近隣の企業に協力体制構築の お願いをする。 | 6ヶ月 |
| 3 | 2 (2) | AED設置の事を初年度の地区長他各委員との 顔合わせ時に説明しており、活用要請にはいつでも 応えられる旨伝えてあるのだが近隣の方々が 来訪されたときに知らなかった方おり情報が地区の 方たち全員に届いていないことを知った。 | 施設の避難訓練、救命救急の講習会等に 近隣の方達にも参加してもらうようにする。 AEDの取り扱いも同時に講習してもらい 職員を含めいつでも率先して救命にあたるよ うにしていく。と同時にAED設置してあることを より多くの方達に知ってもらう。 | 消防署に要請し避難訓練、救命救急の講習会の 定期的な開催。 地区の会合時に講習会開催時の参加のお願いを する。 講習会開催時には書面等にて地区の方達にお知らせ をする。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。